

3 地場農産物の使用状況について

(1) 平成28年度学校給食センターにおける野菜の使用状況

年間使用状況		量(トン)	合計(トン)	割合(%)	割合(%)	
内 訳	千葉市内産	特別栽培・エコ	35.6	80.5	19.7	33.4
		一般農産物	44.9			
	千葉県内産	56.0	56.0	13.7		
	県外産	272.0	272.0	66.6	66.6	
	外国産	0.0	0.0	0.0	0.0	
	合計	408.5	408.5	100.0	100.0	

使用量が多いもの

※千葉市産: にんじん、こまつな、キャベツ

※千葉県産: だいこん

(参考) 平成28年10月～12月の市内産米コシヒカリの使用量 78.7トン

(2) 年度別地場農産物の使用状況(特別栽培農産物及びエコ農産物含む)

(トン) (%)

年度	ほうれんそう	にんじん	だいこん	じゃがいも	こまつな	キャベツ	ブロッコリー	使用割合 ※1
H26	1.6	60.3	30.3	1.7	9.4	9.5	0.6	38.5
H27	1.4	66.2	31.7	2.2	10.1	11.0	0.4	38.6
H28	1.3	54.4	32.0	2.7	13.9	15.3	0.0	33.4

※1 野菜の市内+県内産農産物の使用割合(重量ベース)

【参考】「第2次千葉市食育推進計画」における数値目標(H. 26～H. 30年度まで)
中学校における市内産・県内産農産物の使用割合: 35%以上(重量ベース)